

天使大学 安心宣言 2020

天使大学は以下の7つの「新北海道スタイル」に取り組んでいます。

1. 学生、教職員の感染防止行動を徹底します。

- ・ 学内では必ずマスクを着用します。
- ・ 手洗い、毎日朝夜の検温を徹底します。
- ・ 学生の座席の間隔は原則2m程度とし、適切なソーシャルディスタンスを確保します。

2. 学生、教職員の健康管理を徹底します。

- ・ 玄関にサーモグラフィーカメラを設置して、発熱者の入校を制限します。
- ・ 発熱などの症状がある学生・教職員の自宅療養を徹底します。

3. 学内の定期的な換気を徹底します。

- ・ 授業中は教室のドアを開放し、およそ30分ごとに5分程度、窓を開けて換気をします。

4. 学内の定期的な消毒を徹底します。

- ・ 学生・教職員が一丸となって、使用した教室の机、ドアノブ、電気のスイッチ、手すり等を小まめに消毒します。

5. 人と人との接触機会を減らすことに取り組みます。

- ・ 前期・後期ともに、講義は遠隔授業を基本とします。
- ・ 学生が学内にいる時間は最小限とし、授業が終わったら速やかに帰宅します。
- ・ 玄関、階段はできる限り一方通行とします。

6. 学内の三密になりやすい空間の使用を制限します。

- ・ 学生ロッカー室の使用は、年度内までを目途に控えます。

7. 本学の感染防止の取り組みを外部に発信します。

- ・ この宣言や本学の感染防止に対する取り組みを、本学 web サイト等を通じて外部に発信します。